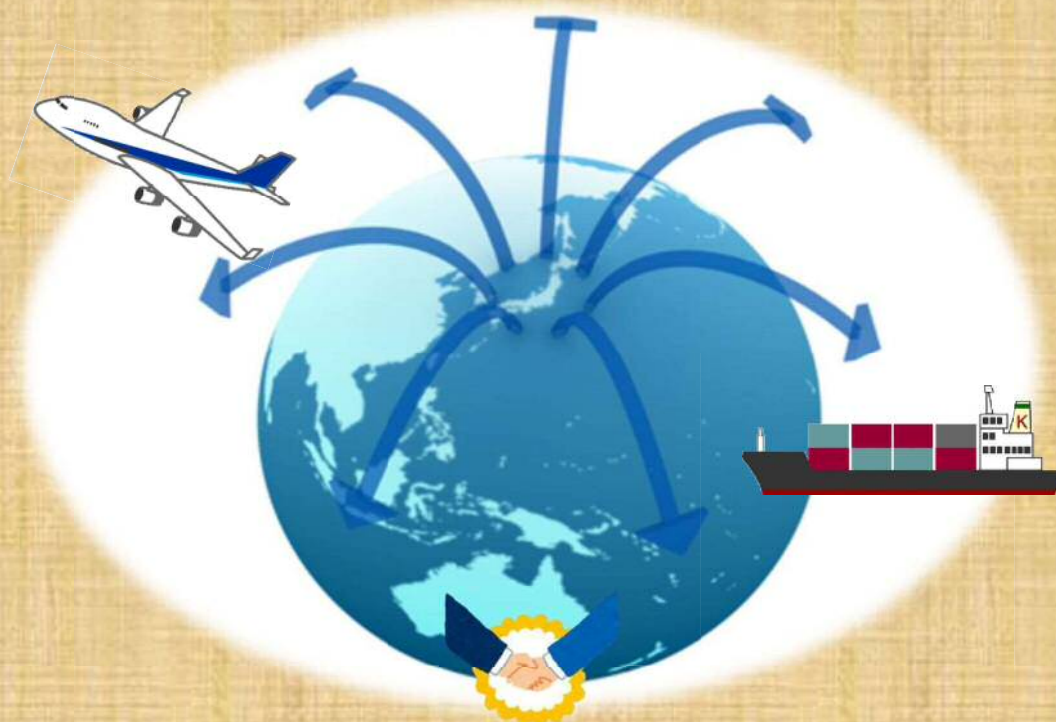


2017. 11

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート（香港）	1
協会会員紹介（山形屋産業開発株式会社）	7
Information	8
外貿港情報（鹿児島港、志布志港）	12
貿易相談のご案内	16
新規入会会員募集のご案内	17
（別巻）	
鹿児島税関支署管内貿易概況（8月分）	

県香港事務所における 2017 年度上半期活動報告及び今後の計画



鹿児島県香港駐在員 林 祐作

香港経済は、世界経済の改善もあり、足元では、消費、投資、輸出の改善が続いております。2016 年第 4 四半期以降は 3%以上の成長（2016 年第 4 四半期 3.2%、2017 年第 1 四半期 4.3%、2017 年第 2 四半期 3.8%）となっています。

香港への観光客数（7 割以上が中国人）についても 2015 年半ば以降、減少傾向が鮮明化していましたが、直近では回復傾向にあります。

また、香港から日本への旅行客数は 2017 年 1 月～9 月累計で 168 万 300 人と前年同期比 25.1%となりました。（2016 年訪日香港客数は 183 万 9000 人）

香港からの輸出入につきましても、2017 年に入るとともにプラスが続いております。

日本から香港への農林水産物の輸出額は平成 28 年は 1,853 億円（総額 7,502 億円、シェア 24.7%）となり、平成 27 年の 1,794 億円（総額 7,451 億円、シェア 24%）と比較すると、約 3.3%の増（総額約 0.7%の増）となりました。2007 年以降、12 年連続で最大の輸出先となっています。

今回は、このような経済概況の下で行ってきた弊所の上半期活動報告と、今後の計画について報告させていただきたいと思っております。

<2017 年 6 月～8 月>

●「権八」での鹿児島フェア

日本国内で 11 店舗を展開する「権八」の唯一の海外店舗である香港「権八」にて、6 月 5 日から 8 月 31 日までの間、鹿児島フェアが開催されました。5 月 29 日には、メディアや飲食店関係者を招待したキックオフイベントが開催され、約 80 名が参加しました。

同フェアは鹿児島銀行と現地ディストリビューター GOGOFOODS の協力により実現したもので、県はポスターなどの装飾物の提供、イベント支援等を実施しました。

フェア期間中は、鹿児島和牛の寿司や鹿児島黒豚の角煮、カンパチのフライ、安納芋の天ぷら、きびなごのフライやグリル、焼酎・梅酒などが提供されました。

「権八」では、これまでに岩手、熊本、北海道、静岡、青森、神戸、三重、佐賀、宮城など数多くの自治体フェアを開催しておりますが、事前にバイヤー招聘を行い生産現場を視察することにより、シェフやバイヤーに本県産品の品質の高さなどを判断してもらった上で、フェアを開催していることから、食材の継続的な利用の可能性も見込まれます。

キックオフイベントでは「牛肉、豚肉、鶏肉、魚、野菜と多様な食材を提供できるのは鹿児島くらいだ」と、複数の出席者からコメントをいただきました。



<2016年4月～6月>

●インターコンチネンタル香港「Harbourside」での鹿児島フェア

インターコンチネンタル香港（5ツ星高級ホテル）内のレストラン「Harbourside」にて、8月1日～9月30日の間、鹿児島フェアを開催しました。

2010年に同ホテルにて、自治体として初めてのフェアを開催して以来、同レストランにて7年ぶりの鹿児島フェアとなりました。

期間中は、夜のブッフエスタイルで鹿児島和牛、鹿児島産鶏肉、鹿児島産豚肉、さつまあげ、薩摩赤海老の唐揚げ、紫芋のデザート、梅酒などの県産食材を提供しました。

価格はHK\$868+10%（日本円で約13,000円）と高額ですが、同ホテルの持つブランド力もあり多くのお客様が本県産品を堪能されたようです。

今回のフェアは、開催直前に急遽ホテル側より協力依頼がありました。シェフに鹿児島食材についての知識がほとんどないこと、取扱い業者がよく分からないこと、何より日本から輸入するには時間がないことが課題だったのですが、すぐに普段から鹿児島県産品を取り扱っている香港の企業数社に連絡し、ホテル側と一緒に打ち合わせを行いました。

この中には、これまで同ホテルにアカウントがなかったディストリビューターも含まれておりましたが、鹿児島フェアを契機に取引が出来るようになりました。



<2016年4月、9月>

●MouMouClubでの鹿児島フェア

香港でしゃぶしゃぶ食べ放題のレストランを展開している「MouMouClub」11店舗にて、7月10日から9月末までの間、鹿児島フェアが開催されました。

同レストランでは、普段から鹿児島和牛を利用していますが、今回は夏のキャンペーン期間により多くのお客様に鹿児島の肉を知ってもらうため、鹿児島和牛と鹿児島の豚を使った限定メニューを提供しました。

本県では、県キャラクターを活用したプロモーションに協力し、フェアを支援しました。



<2017年8月>

●Food Expo 2017

8月17日～19日に開催された展示会には、29の国と地域から1,500以上が出展し、そのうち日本企業は350近く（ジャパンパビリオン213）を占め、過去最大の出展者数となりました。鹿児島からは17社が出展（鹿児島相互信用金庫ブースに10社、日本政策金融公庫ブースに2社、ヤマト・ANAブースに2社、鹿児島和牛海外輸出促進協議会ブースにナンチク、全農ブースに鹿児島県経済連、Tea fairに下窪製茶）されました。

17日には、鹿児島相互信用金庫ブース出展企業と香港鹿児島関係者との交流会、18日には同出展企業の商品をPRする「鹿児島のタベ（@Sowelu）」が開催され、19日には、和香園の「お茶を楽しむ会」が開催されました。

昨年度と同様、県ブースでの出展は実施しておりませんが、今回も鹿児島相互信用金庫をはじめ各団体ブースでの出展により、県内企業の海外進出支援の足がかりになったものと思います。





<2017年9月>

●鹿兒島離島セミナー

9月2日(土)、観塘地区(Kwun Tong)のイベントスペース「The Wave」で開催した同セミナーには、約100名が参加しました。セミナーでは、弊所スタッフによる本県概要説明、2名のゲスト(人気写真家Will Choさん、旅行作家沙米さん)による屋久島、種子島、甌島の説明、JR九州によるJRパスの説明、鹿兒島県産品の試食・試飲、ラッキードローを実施しました。

同セミナーの参加者募集にあたっては、4月末から開始した弊所公式 Facebook ページ「鹿兒島最新最 Fun」で告知を行ったところ、開始6時間後には100名を超え、12時間ほどで定員に達しました。(合計200名以上の方から応募あり。)

試食・試飲コーナーでは、西郷せんべい、スイートポテト、さつまあげ、ボンタンアメ等の試食、焼酎、梅酒、黒酢の試飲を通じて県産品のPRを図りました。

ラッキードローは県内観光関連施設等から協賛をいただき、宿泊券やJR九州パスなど様々な賞品を提供しました。

参加者からは、「次回の鹿兒島旅行の参考になった」「鹿兒島にはまだ知らないところがたくさんある」「とにかく食べ物が美味しい」といった声が聞かれました。



<2017年9月～11月>

●鹿児島本格焼酎プロモーション

県では先般「かごしま焼酎大使」制度を創設し、8月17日付けで在香港日本国総領事館の松田大使に委嘱しました。このことを踏まえ、今後は焼酎を中心としたプロモーションを順次実施していくこととしております。各蔵元の皆様には、これら企画への焼酎の協賛などをいただいております。



9月27日には、「日本秋祭 in 香港」記者会見（会見内で、鹿児島出身の歌手 AI 香港初公演を発表）が開催され、記者会見での焼酎 PR（スパークリング焼酎での乾杯、試飲コーナーの設置等）や大島紬 PR（松田大使及びランカイフォン・アソシエーションのアラン・ジーマン氏が着用）を行いました。現在、11月25日に開催される AI 公演ポスターのレストラン等への掲示（県のロゴを掲載）を実施中です。



10月3日には、日本食材の中華料理等への更なる利用促進を目的に発足した「香港日本食品及び料理業協会」の1周年記念パーティーが開催され、約120名が参加しました。この中で、松田大使自ら鹿児島焼酎のPRを行い、また、ラッキードロー及び試飲用焼酎の発注・配送等を県で実施しました。また、現地の和牛等取扱い業者のブースでは、9月の「和牛オリンピック」で日本一に輝いた鹿児島和牛のPRを実施しており、「今後、鹿児島和牛フェアを検討する」と言っていただきました。



11月1日の本格焼酎の日には、香港島内を走るトラムを借り上げ「鹿児島焼酎トラム in 香港」を開催いたします。メディアトラムと鹿児島県人&香港人交流トラムの2台を運行し、松田大使やメディア、JETRO、JNTO、香港人10名（Facebookで募集）等を招待の上、全員で乾杯を行います。また、さつまあげやきびなごといった県産品の振る舞いを実施します。

11月11日、12日にはランカイフォン・ジャパン・カーニバルが開催され、これに出展します。九州沖縄各県と協力しながら、焼酎や泡盛といった「Japan Spirits」のPRを実施します。

このように、今後は焼酎や和牛を中心とした物産関係のプロモーションを、観光PRも兼ねて実施していく予定です。その中で、鹿児島和牛販売指定店や鹿児島産品を取り扱う企業との連携、量販店やレストランとの協力も行っていきたいと考えております。

5月号の報告の際に記載させていただいたとおり、現在、香港－鹿児島直行便は週10便となり、その搭乗率も高く、インバウンドは非常に好調です。また、香港への農林水産物の輸出も増加しております。このような状況だからこそ、観光と物産を絡めたイベントやフェアのインパクトは大きいと思います。上手く機会を捉えて、そのような取組を続けていきたいと思います。さらに、Facebookで毎日鹿児島の情報をアップすることで、地道に鹿児島ファンの獲得を行っており、香港人の生の声・反応を知ることができるようになりました。この情報も活かしながら、香港への輸出拡大や香港からの誘客促進に邁進したいと思います。

貿易協会 会員企業インタビュー

第4弾 山形屋産業開発株式会社



取締役営業部長 西園 岳史氏

(株)山形屋の歴史

1751年

始祖・初代源衛門が創業

1772年

薩摩藩の商人招致を知り、鹿児島城下木屋町（のちの金生町）に呉服太物店を構え、山形屋と称する

1917年

「株式会社山形屋呉服店」設立

1937年

「株式会社山形屋」へ改称

1984年

山形屋2号館完成

1985年

グループ会社「山形屋産業開発株式会社」設立

事業内容

地場の特産品の販路斡旋、開発、その販路拡大。
国内・海外百貨店への鹿児島物産品の斡旋。
農産物・畜産物・海産物・林産物・加工食品の販売。
衣料品・日用品雑貨の販売など。

西園営業部長へのQ&A

Q：海外展開についての取組を教えてください。

A：2000年にシンガポール、2004年に台湾で物産展をスタートした。
シンガポールは伊勢丹で九州フェアを開催。
台湾は新光三越、SOGOなどでJAPANフェアがあるので、九州担当として九州内から商品を選定、取りまとめをし、現地ディストリビューターを通して輸出している。
以前は、香港・バンコクなどでも開催していたが、現在は2ヶ国に絞っている。
また、年1回福岡商工会議所と連携してバイヤー招へい商談会を開催。
台湾より三越バイヤー10名程を招へいし、商談会後は九州内の産地視察を行っている。
来年は、新光三越で鹿児島フェアを考えているので、バイヤーが鹿児島視察に来る予定になっている。より多くの県産品を薦めたい。

Q：輸出に取り組むに当たって気をつけていることは？

A：現地パートナー選び。信頼できて、日本のビジネスを理解しているところと組むようにしている。

Q：海外で売れ筋の商品は？

A：シンガポールは鹿児島の化粧品メーカーが人気で定番化している。10～15年前、アジアでは明太子の様にしょっぱい味の物は健康に悪いというイメージから売れなかったが、今では定着して売れている。黒酢も、継続した販売活動で認知度が上がっている。
昨年の台湾フェアは鹿児島のラーメン店も出展し、大変好評であった。
台湾のバイヤーは、インターネットでも商品を探している。ネットで情報を見て、この商品を探してきて欲しいなど、要望が来ることもある。

Q：受講したいセミナー内容は？

A：貿易実務。失敗事例から学べるような講座もあったら参加したい。

Q：貿易協会に求めるものは？

A：一企業で海外でのフェアをするのは限界がある。ぜひ一緒にイベントをしていきたい。

【Information】

「貿易アドバイザーセミナー in 奄美」開催のお知らせ

当協会では、11月15日(水)奄美市において「貿易アドバイザーセミナー」を開催いたします。セミナーの後には、個別の貿易相談も設けております。海外展開に取り組んでいる企業、取り組みたいとお考えの企業のみならず、是非ご参加下さい。

【場所】奄美会館 大会議室(奄美市名瀬永田町18-6)

【日時】11月15日(水) セミナー:13:30~17:00 個別相談:17:00~18:00

【講演】

1. 鹿児島から世界へ～食品の輸出～
講師:弓場貿易(株)代表取締役 弓場 秋信 氏
 2. 名瀬港の輸出環境と利活用
講師:(株)共進組 海外営業部 部長(通関士) 梅木 洋一郎 氏
 3. 地元企業の輸出に係る取組 講師:(株)アーダン
 3. 中小機構の海外展開支援と支援事例
講師:中小機構九州本部国際課支援アドバイザー
 4. 新輸出大国コンソーシアムの支援内容と中小企業の海外展開事例
講師:JETRO鹿児島貿易情報センター
 5. 鹿児島県の貿易振興の取組 講師:鹿児島県PR・観光戦略部かごしまPR課
- 【参加料】無料 ※詳細、お申込みはこちらから。 <http://www.kibc-jp.com/new/2654>

お問い合わせ

公益社団法人鹿児島県貿易協会 担当:橋口、谷口

TEL:099-251-8484 FAX:099-251-8483

Email: info@kibc-jp.com

世界最大の国際ワイン・アルコール飲料フェア

「PROWEIN(プロワイン)2018」(デュッセルドルフ) 参加者募集

国税庁、メッセ・デュッセルドルフ・ジャパンおよびジェトロは、デュッセルドルフで毎年開催される世界最大の国際ワイン・アルコール飲料のフェアであり、業界向け商談会である「PROWEIN」に、国内酒類関連事業者と協同して、日本産酒類の展示ブースを出展します。

日本産酒類の海外における認知度の向上を図るとともに、国内酒類関係事業者と海外酒類関係者との効果的なマッチングを実現し、日本産酒類の輸出促進を目指します。ぜひ出品をご検討ください。

【日時】2018年3月18日(日)~20日(火)9:00~18:00 ※全日程BtoB

【開催地】ドイツ・デュッセルドルフ

【会場】デュッセルドルフ見本市会場 ホール9~17号館 Messeplatz 40474 Dusseldorf, Germany

【募集数】国内酒類関連事業者15社程度(酒造業者、商社、酒販等)

【対象】ドイツで販売可能な日本産酒類 ※ビールは対象外

(日本酒、焼酎、ワイン、リキュール、梅酒、ウイスキー等)

【出品料】無料 ※ただし、輸送費、渡航費、現地滞在費、移動にかかる交通費等は自己負担。

【申込締切】10月31日(火)17:00まで

※詳細、お申込みはこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/afe/4b4bb6b18ce69bca.html>

お問い合わせ

ジェトロ 加工食品・酒類支援課 担当:河野、内田、濱田

TEL:03-3582-8350 FAX:03-3582-7378

E-mail: AFE_event@jetro.go.jp

【Information】

中小企業等外国出願支援事業の3次募集

かごしま産業支援センターでは、県内中小企業等における海外展開に向けた外国への特許出願等(特許・実用新案・意匠・商標)を促進するため、助成事業を実施しています。

【事業内容】 県内中小企業等における外国への特許出願等(特許・実用新案・意匠・商標(冒認対策商標を含む))に関する経費の一部を助成します。

【募集期間】10月23日(月)から11月17日(金)まで(書類必着)

【詳細】かごしま産業支援センターのホームページでご確認ください。

<http://www.kric.or.jp/cat-sangyou/45497/>

お問い合わせ

(公財)かごしま産業支援センター 産業振興課

TEL:099-219-1272 FAX:099-219-1279

E-mail: ikusei@kric.or.jp

「第16回環黄海経済・技術交流会議」及び「第24回九州(日本)・韓国経済交流会議」のお知らせ

11月29日～11月30日、鹿児島県鹿児島市「城山観光ホテル」において、韓国政府、中国政府と連携・協力して、九・韓・中の環黄海地域における官民フォーラムである「環黄海経済・技術交流会議」(環黄海会議)及び九・韓二国間の「九州(日本)・韓国経済交流会議」(九韓会議)を開催します。

当会議では、九州・中国・韓国における交流人口の拡大、鹿児島県が強みを有する食品や観光分野での輸出・インバウンド人口拡大等を目指して、本会議、環黄海ビジネスフォーラム、食・観光フォーラム等、ビジネスにつながるプログラムを企画しています。

環黄海地域におけるビジネスチャンス拡大や人的交流を図るための絶好の機会です。ぜひご参加ください。

【日程】11月29日(水)～11月30日(木)

【場所】城山観光ホテル(鹿児島県鹿児島市)

【主催】九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、(一社)九州経済連合会、鹿児島県 等

【参加者】九州・韓国・中国政府、経済団体、企業、大学等

※詳細、お申込みはこちらから。

http://www.kyushu.meti.go.jp/press/1710/171013_2.html

お問い合わせ

九州経済産業局 国際部国際事業課 担当:岡山、古澤、坂本、橋爪

TEL 092-482-5942

【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
11月7日(火)～ 11月9日(木) パシフィコ横浜	第19回図書館総合展 【書籍、図書館設備、出版、通信、情報処理】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/LibraryFair_55211
11月8日(水)～ 11月11日(土) ポートメッセなごや	メッセナゴヤ2017 【総合見本市】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/MesseNagoya2017_54647
11月9日(木)～ 11月10日(金) 東京ビッグサイト	地方銀行 フードセレクション 【食・飲料、食品加工、農林水産物、地域のビジネス】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/FoodSelection_56159
11月15日(水)～ 11月17日(金) 東京ビッグサイト	産業交流展2017 【通信、情報、環境、医療技術、先端技術】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/TIIE2017_55361
11月15日(水)～ 11月17日(金) 東京ビッグサイト	Japan Home & Building Show 2017 【建築・建設、家具・インテリア用品、園芸・造園】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/JapanHome_54503
11月20日(月)～ 11月22日(水) 東京ビッグサイト	IFFT/インテリア ライフスタイル リビング 【家具・インテリア用品、家庭用品、食卓用品、ギフト用品】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/IFFT/ILL_54734
11月28日(火)～ 11月30日(木) インテックス大阪	「中小企業 新ものづくり・新サービス展」大阪 【総合見本市】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/JSTS2017_56160
11月29日(水)～ 12月1日(金) パシフィコ横浜	マイクロウェーブ展 2017 【電気・電子、通信、情報、精密・測定機器】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/MWE2017_55388
11月29日(水)～ 12月1日(金) 幕張メッセ	第5回鉄道技術展 【鉄道・その他の輸送機器、交通、精密・測定・試験機器、電気・電子】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/MTIJ2017_51268
11月29日(水)～ 12月2日(土) 東京ビッグサイト	2017 国際ロボット展 【先端技術、精密機器、電気・電子、製造・生産技術】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/iREX2017_53479

【Information】

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
12月4日(月)～ 12月8日(金) ロシア / モスクワ	ZDRAVO OKHRANENIYE 2017 【医療・病院用機器、医療技術、保健産業】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/ZDRAVOOKHRANENIYE_558 95
12月5日(火)～ 12月7日(木) 米国 / ラスベガス	POWER-GEN International 2017 【電気、産業用機器・設備、エネルギー】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/POWER- GENInternational_54700
12月6日(水)～ 12月9日(土) インドネシア / ジャカルタ	Manufacturing Indonesia 2017 【工具、製造・生産技術、品質管理、工作機 械、精密・測定機器】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/ManufacturingIndonesia_5446 2
12月7日(木)～ 12月10日(日) トルコ / イズミール	TRAVEL TURKEY Izmir 【観光・旅行、ホテル、店舗用設備】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/TTI_56369
12月12日(火)～ 12月14日(木) アラブ首長国連邦 / アブダビ	シアル・ミドルイースト 2017 【食・飲料、食品加工、農林水産物】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/SIALMiddle_56074
12月4日(月)～ 12月7日(木) イラン / テヘラン	Iran Plex 2017 【農林水産物、産業用機器・設備、包装、物 流】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/IranPlex_55390
12月6日(水)～ 12月9日(土) トルコ / イスタンブール	Plast Eurasia Istanbul 2017 【プラスチック、ゴム、素材類、化学、包装、リ サイクルング】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/PlastEurasia_55920
12月12日(火)～ 12月16日(土) インド / バンガロール	Excon 2017 【マテハン機器、圧力機器、建設】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/Excon2017_51860
12月27日(水)～ 12月29日(金) 中国 / 北京	Best Wine China 【農林水産物、食・飲料、食品加工】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/BestWine_55631
1月9日(火)～ 1月12日(金) ドイツ / フランクフルト	Heimtextil 【繊維、家具・インテリア用品】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/Heimtextil_54703

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備を増設
現行 48 本の接続できる電源プラグを 60 本へ対応可能に



平成 28 年 3 月 1 日 鹿児島市谷山港 1 丁目 2 4（谷山 1 区 8 号岸壁近隣）に、琉球海運㈱鹿児島代理店「㈱共進組」が開設した 私設保税蔵置場「鹿児島港国際コンテナヤード」。

同ヤードは、国際コンテナを約 200 本（TEU）集積するコンテナヤードで、今まで鹿児島港に無かった「リーファーコンテナプラグ（温度管理を行えるコンテナの電源供給施設）」を 48 本常設しておりました。この度、お客様の冷凍冷蔵貨物の取扱いに対するニーズにお応えすべく、平成 29 年 7 月までに リーファープラグを 60 本へ増設することとなりました。

これにより「鹿児島県産の農林水産品」等のリーファー輸出入貨物の大口の取扱いが格段にご利用し易くなり、国内輸送費軽減やリードタイム短縮・CO2 削減効果をも得られる「鹿児島市内発着」の国際コンテナ物流サービスをご提供させて頂きたいと思っております。

☆☆☆ 定期国際 RO-RO 船による幅広い輸送サービス（シームレス輸送） ☆☆☆



みやらびIIへ積み込まれるトレーラー



①丸太を積載したトレーラー(高雄港内)

台湾国内に船会社琉球海運が提供するトレーラーが乗り入れることで、日本での貨物の集荷から台湾での納入までを同一トレーラーで一貫して行える「シームレス物流」が可能。

長尺ものや大型精密機械等、積み替え等の安全性やコスト削減に、台湾向けシームレス輸送をご提案申し上げます。

琉球海運(株)「みやらびII」運航スケジュール（高雄港より世界各国へ繋がる鹿児島港）

運航サービス「MOL JAPAN(株)」

鹿児島発 毎週木曜日 13時～

高雄港着 (所要日数 3日間)

香港着 (5日間)

シンガポール (9日間)

高雄発 毎週日曜日 13時～

鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【ランプウェイ荷役（船内へシャーシで船積み）】



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】

【お問い合わせ先】 (株)共進組 TEL 099-203-0022 鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目2-4

☆☆☆ 詳しくは、共進組 HP “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>” をご参照願います。☆☆☆

■ ■ 国際物流拠点を目指す「志布志港」 ■ ■

1. 志布志港の概要

志布志港は、九州南東部に位置する、鹿児島県が管理する重要港湾です。

本港の後背地域は、牛・豚・鶏などを生産する日本有数の畜産地帯となっており、志布志港には、穀物船やコンテナ船により、世界各国からとうもろこし、牧草、稲わら等の飼料原料が輸入されています。

輸入された飼料原料は、若浜地区の臨海工業用地に立地している大規模穀物貯蔵施設に一時保管後、配合飼料工場に運ばれ、そこで生産された配合飼料等は九州各地へ搬出されています。

志布志港は、中国や台湾、東南アジアへの近接性という特色があり、現在、外貿定期コンテナ航路が、台湾、中国、韓国との間に4航路週13便体制で就航しているほか、大阪、東京、沖縄を結ぶ内航フェリー・RORO船も充実しています。

また、飼料穀物の効率的な輸入に向けた船舶の大型化に対応するため、平成29年4月から、国際バルク戦略港湾（穀物）としての整備に着手しました。

このように、志布志港は、南九州地域における国際物流拠点港としての機能を担っています。



2. 新若浜地区「国際コンテナターミナル」について

平成21年3月に供用開始した、国際コンテナターミナルは、5万トン級のコンテナ貨物船が接岸できる、水深14mの岸壁1バース（L=280m）とガントリークレーン2基を有しており、コンテナ蔵置場は、12万TEUの蔵置能力を備えています。

この他、コンテナターミナルには、動植物検疫の検査場や多目的上屋1棟、冷凍冷蔵コンテナ用のリーファーコンセント50口などが整備されています。

また、志布志港は、CIQ機能も充実しており、本コンテナターミナルが、指定保税地域に指定されていることから、税関手続きの迅速な処理ができるようになっています。



3. 志布志港利用者に対するインセンティブ

- (1) 新若浜地区国際コンテナターミナルを発着するコンテナ船の係船料とガントリークレーン使用料を1/2減免。
- (2) 新若浜地区国際コンテナターミナルを発着する定期コンテナ船を利用する荷主に対し、新規または増加分の輸出入貨物について以下を助成。

申請区分	助成額	摘要
【新規利用】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規事業者の全取扱量に対して助成 輸入貨物… 5,000円(1TEUにつき) 輸出貨物…10,000円(1TEUにつき) 	一荷主あたりの補助上限額 輸入…1,000,000円 輸出…2,000,000円
【継続利用】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全取扱量に対して助成 輸入貨物… 500円(1TEUにつき) 輸出貨物…1,000円(1TEUにつき) ・ 増加貨物に対して助成 (比較対照期間の最大取扱量よりも、増加した取扱量に対し助成) 輸入貨物… 5,000円(1TEUにつき) 輸出貨物…10,000円(1TEUにつき) 	一荷主あたりの補助上限額 輸入…2,000,000円 輸出…3,000,000円

- (3) 新若浜地区国際コンテナターミナルを発着する定期コンテナ船を利用し食品を輸出する荷主に対して、2万円/本を助成。但し、1荷主の年間助成限度額は、50万円。

※(2)及び(3)の詳細につきましては、志布志市港湾商工課(099-474-1111 内線285)にお問い合わせください。

- (4) 志布志港・川内港輸出入促進トライアル事業

荷主企業が行うコストやリードタイムの検証などの運送実験に係る経費の一部を補助します。

※(4)の詳細につきましては、鹿児島県土木部港湾空港課(099-286-3640)にお問い合わせください。

4. 定期航路の状況

志布志港には、外貿内貿について、それぞれ定期船が就航しています。

外貿コンテナ定期航路については、中国・韓国・台湾への外貿コンテナ航路と、神戸トランシップによる国際フィーダー航路が就航しており、アジアをはじめ、北米、豪州、欧州等世界各国と結ばれています。国内定期航路についても、東京・大阪・沖縄との間に定期航路が就航しています。

なお、定期航路の就航状況につきましては、鹿児島県ホームページ(以下URL)をご覧ください。

鹿児島県ホームページ(定期航路のご案内)

<http://www.pref.kagoshima.jp/ah09/infra/port/minato/shibushi/gaiyou/kouro.html>

【お問い合わせ】

志布志港ポートセールス推進協議会事務局(鹿児島県土木部港湾空港課内)

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号

TEL 099(286)3640 FAX 099(286)5629 E-MAIL kouwanp@pref.kagoshima.lg.jp

URL <http://www.pref.kagoshima.jp/infra/port/minato/shibushi/>

相談料
無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応じることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

- 相談日：随時
 - 時間：随時
 - 場所：かごしま海外ビジネス支援センター
(県産業会館6階)
 - 相談料：無料
 - アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
 - 相談方法：センターライブラリーでの個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
- TEL：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通関	日置 建一	鹿児島海陸運送(株) 谷山営業所 外航グループ 通関士
通関	梅木 洋一郎	(株)共進組 海外営業部 部長 通関士
金融	上園 祐二	(株)南日本銀行 営業統括部 地方創生推進グループ 主任調査役
金融	久保 敏也	(株)鹿児島銀行 営業支援部 国際ビジネス推進室 室長

※なお、FAX、Eメールでも相談に応じますが、相談内容により回答に時間を要する場合がございます。

鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興をはかり、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：120社（平成29年10月20日現在）

【役員】：会長 三反園 訓

理事 20名

監事 2名

貿易協会の業務

① 海外取引の斡旋・調査

輸出入を希望する海外企業の紹介

② 海外市場開拓の支援

見本市参加、商談会開催

③ 貿易相談

取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談

④ 貿易講演会等の開催

海外市場等に関するセミナーや講演会

⑤ 貿易刊行物の発行・頒布

貿易ニュース鹿児島、トレードダイレクトリー鹿児島

⑥ インターネットを活用した情報発信

ホームページ、メーリングリスト

⑦ かごしま海外ビジネス支援センターの運営

県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2種会員）

団体 3,000 円（1種・2種・3種会員共通）

【会費】1種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3種会員費・・・団体 50,000 円（1口あたり/年額）

※1種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。